

たのしい たのしい 船穂校♪

倉敷市立船穂小学校 横山文朗

運動会前日のこと

運動会の前日、子どもたちや先生方が準備をしている時に、校地の草を刈った。朝から刈り始めて、3時過ぎになんとか刈り終わることができた。熊手で集めるのだけれども、毎回この作業がけっこうきつい。何とか草は集めたが、一人でトラックに積んでいくと間に合いそうにないと思い、6年生の男の子3人に声をかけた。「草刈りをした草をトラックに積んでほしただけけれど。」「いいよ!」と爽やかな返事がかえってきた。3人は競うように草を積み込み、驚くほど早く積み終わることができた。「どうして僕らがせんといけんのん。」という言葉や、仕方なくいやいや作業をする反応に慣れてしまっているせいからか、ひどく新鮮な気持ちが出た。

トラックに満載した草を大きな袋につめようとすると、二つの袋はあっというまにいっぱいになり、後は、ビニール袋につめることにした。そこへ、女の子たちがやってきて、「何やってるんですか。」と声をかけてきた。「草刈りの草を袋につめとるんよ。手伝ってくれないかなあ。」と言うと、手際よく袋につめてくれ、あっというまに作業を終えることができた。子どもたちの実直な態度がとてもうれしく、明日はきっといい運動会になると思った。

始業式、入学式の落ち着いた態度や春の遠足で下学年をいたわる姿など、他校では見がたい姿をみてきたが、今日は、あらためて船穂の子のよさに心を動かされた。いままでの担任をはじめとする教員の指導によるものだと思うが、それぞれの家庭や船穂の人たちの気風とも言えるのではないかと思った。

入場行進から始まった運動会は、すべての学年の児童が全力を出し切ったすばらしいものになった。午後の降雨を心配していたが、予定通りプログラムを終えることができた。

運動会に、ご来校いただいた、ご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。



